

星稜 サ・エ・ラ

seiryo ça et là 2024 No. 71

inaokigakuen news letter



巻頭

新年のご挨拶にかえて

特集

32年ぶり3度目の優勝 明治神宮野球大会

星稜教職員バトンメッセージ

星稜アレコレ

星稜Pick up

Amitié Seiryō ～星稜の友～

総合研究所・地域連携センターだより

星稜サ・エ・ラに関する
アンケート実施中！

詳しくは裏表紙をご覧ください

新年のご挨拶にかえて

元日に発生した「令和6年能登半島地震」により、犠牲となられた方々に深く哀悼の意を表するとともに、被災された方々、そのご家族及び関係の方々に心よりお見舞い申し上げます。

今回の震災により、本学園の学生・生徒・園児において犠牲となられた方はおりませんでした。が、本学園にて長くご尽力いただいた職員1名が犠牲になりました。あまりにも突然のことと、いまだに信じることができませんが、ご冥福をお祈り申し上げるとともにご遺族の皆様にご心よりお悔やみを申し上げます。

本学園の施設設備等は少なからず被害を受けましたが、安全性を確認したうえで、授業や課外活動を開始しております。一部使用できない施設設備等がございますが、能登地方を中心とした甚大な被害により、修復作業に遅れが生じる可能性もございます。皆様におかれましては、ご理解とご協力いただきますようよろしくお願い申し上げます。

災害は、突然襲ってきます。そして、自然の力に対して、私たちは無力な存在であることをまざまざと見せつけられました。しかしながら、私たちは互いに支え合い、助け合い、困難を乗り越える力を持っています。

1月2日星稜高校サッカー部は全国高校サッカー選手権大会の3回戦をむかえました。しかし前日の地震の影響により、石川県からの応援団派遣は中止せざるをえませんでした。この事態に対し、星稜高校同窓会関東支部が応援を呼びかけてくださり、日大藤沢高校や仙台育英高校、岡山学芸館高校、名古屋高校をはじめとしたサッカー部員や保護者、有志の方々が即席応援団を結成し、大声援をおくってくださいました。

星稜高校サッカー部は惜敗いたしました。が、この「友情応援」にサッカー部員はもちろんのこと、私たちはどれほど勇気づけられたことかわかりません。

人は人によって支えられ、助けられ、生かされるものであるとつくづくと感じ入りました。

今なお、能登地方を中心に深刻な状況が続いております。しかしながら、多くの方々が希望を失わず、立ち上がり、前に進もうとされておられます。そして、救援活動や復興支援活動にご尽力いただいている方々がおられます。深く敬意と感謝の意を表しますとともに、私たちもまた、私たちにできることを考え行動していかねばなりません。

数日前、本学に1本のお電話をいただきました。その方は帰省先の輪島でご家族とともに被災され、その際に本学の学生に非常にお世話になったということでした。「ご本人も被災され大変だったと思いますが、落ち着かない子どもに寄り添い、励ましてくださり、また貴重な飲み物やモバイルバッテリーも分けてくださりました。本当に素晴らしい方でした」と、名前がわからなかったため、せめて本学に感謝を伝えたとお話ししてくださいました。

「誠実にして社会に役立つ人間の育成」を建学の精神として、私たちは日々教育活動にまい進しております。この学生の行動は、まさに「利他の心」に立った自主性のあかしですが、他者に対する思いやりをもった学生が本学に在籍していることにまさる喜びはありません。私たち教職員もまた、学生・生徒・園児のため、そのご家族や関係の方々のため、そして地域の皆様のために力を合わせこの苦難を乗り越えてまいりたいと思います。皆様におかれましては、より一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後となりますが、被災地の一日も早い復興を心よりお祈り申し上げ、ご挨拶にかえさせていただきます。

学校法人稲置学園 理事長 稲置 慎也



神宮大会で優勝するまでの道のりはとても長かったです。初めはうまくいかないことがたくさんありましたが、ミーティングを重ね徐々にチームはよくなることができました。その中でもチームワークはとても成長することができました。今大会で自分が先制点を許してしまい、その回が終わりベンチに戻った時、チームメイトは「このぐらいすぐ取り返す」と声をかけてくれました。その言葉を受け自分とはとても励まされました。誰かのミスを全員でカバーし合えるチームになりました。しかし、今大会でレベルの高い相手と戦うことができ、その中でたくさんの課題ができました。今回の結果に満足せず謙虚に日々練習に取り組んでいきたいです。

石川県民の悲願でもある甲子園大会での日本一の座をつかむのは星稜であり、春のセンバツ大会「紫紺の優勝旗」と、夏の選手権大会「深紅の優勝旗」を石川県に持ち帰ることであり、それが星稜高校野球部の使命であります。私たちは、これからも目標に向かって挑戦を続けますので、応援よろしくお願い申し上げます。今大会では、皆様には、熱い応援と激励をいただき、心から感謝申し上げます。ありがとうございます。

9月に開幕した秋季県大会から、試合で見つかった課題を反省・練習し、一步一步成長していく生徒の姿が印象的でした。まだまだ発展途上のチームであり、生徒の直向きな姿勢、素直で向上心にあふれる姿勢から、今後の更なる成長に期待をしているところです。

大会期間中は教職員、卒業生、保護者、星稜ファン、関係者の皆様にたくさんのご声援をいただき、本当にありがとうございました。心から感謝申し上げます。

生徒を好きになる からこそできる、 親身な指導を 心がけています。

星稜中学校・高等学校
越川 旭 先生

生徒皆がかわいく、
働きがいを感じる

私は今、星稜中学・高校に赴任して2年目の国語教員で、中2クラスの担任を務めています。昔は星稜高校の野球部に所属し、3年のとき石川県大会決勝で8点差を逆転した「奇跡の逆転劇」のベンチ入りメンバーでした。かねてから母校で働きたいと思っていたので、ここで教員になれたことがうれしいです。

もともと教員を志したのは小学生のとき。身近な大人として頼もしく見えたこと、そして人と話すのが好きだったこともあり、大学で教職免許をとって県内のほかの高校で教えていましたが、ご縁があり星稜に着任できました。

教員を務めるうえで心がけているのは、とにかく生徒を好きになること。好きだからこそ親身になれるですし、こちらから指導を頑張ろうと思えます。中学・高校生は思春期で難しい年頃ですが、愛を持って接すればそれに応えてくれます。それに、この中学の生徒たちは本当に素直でかわいく、こちらが何も言わなくても教室をきれいにしてくれます。など自律心もあり、頼りにしています。私自身、「生徒の悪口は絶対言わない」と決めて教員を続けていますが、悪口が出てこないほど皆がかわいく、とても働きがいがあります。

さらに、教員という仕事には「見返り」があると痛感しています。教員になりたてのときは、授業の用意ひとつとっても手探りで、悩んだこともありましたが、こちらの頑張りに応えてくれるように、工夫したときの反応が違います。



中学のほかに高校の国語の授業も担当しており、学年に合わせた指導を心がけています。

それを見れば自分のやる気にもつながりますし、この仕事を選んでよかったと実感できます。

部活動では役割分担を意識

授業では、雰囲気がよくなるように雑談も交えるようにしています。50分の間、どうしても集中力が途切れてしましますが、退屈しないように他愛のない話も織り交ぜています。「これからこの授業だ」と嫌な気持ちになるのではなく、「これから越川先生が来る」とうれしく思っています。

また、かつての経験を生かして、部活動は中学野球部の顧問を務めています。とはいえ、星稜中学も野球の強豪校で、およそ80名の部員を擁し、監督も部長もいる中での顧問なので、「役割分担」を強く意識しています。具体的には、監督が厳しい態度で指導したあとは適宜

フォローするだけでなく、その逆もあります。監督からも、年齢の若さを生かして生徒の立場に立つてほしいと言われており、生徒たちにとってオアシスのような存在となるよう、生徒に寄り添った指導を心がけていきます。

まだ星稜に赴任して2年目なので、担任したクラスの卒業生を送ったことはないですが、前に勤めていた高校の卒業生と偶然会ったとき、立派に成長した姿を見てうれしくなりました。今担任を務める生徒たちが卒業するときは泣くんだろうな、と今から心配です(笑)。合唱コンクールの練習風景を見て、着実な進歩が感じられたことで涙ぐんだほどです。これからも教え子たちの成長を見守りたいですし、卒業後も会いに来てくれたら本当にうれしいですね。



授業ではさまざまな教材を活用して、分かりやすくなるよう工夫しています。



流星祭「Cheerful」大盛況で閉幕！

秋晴れの空の下、第22回流星祭が11月上旬、3日間にわたり盛大に開催されました。

子どもから地域の方々まで多くの世代の皆様が来場され、来場者数は推定4,000人規模の過去最大の学園祭となりました。

屋外特設ステージでは、サンシャイン池崎さん・みやぞんさんのお笑いライブが行われ、お客さんとの交流もあり、笑いの絶えない企画が続きました。またHighway StarやCRASHIによるダンスライブを始め、軽音楽部ライブやブライダルファッションショーなどの華やかなステージ企画もあり、学生のきらりと光るパフォーマンスが多く輝く時間となりました。

屋台・模擬店数も全体として30店舗の出店があり、揚げ物やスイーツ、物販店舗も数多く並び、行列ができる模擬店も多く、学生お手製の飲食類でもてなしをしていました。

屋内ではこどもパークからお化け屋敷など、お祭り感満載のイベントが立ち並び、三浦翔平さんによるトークショーも満員御礼となり、星稜や金沢のイメージなどを交えながらお話いただきました。学生はもちろん、外部からのお客さんが楽しみ、笑顔あふれる「Cheerful」な学園祭となり、無事に閉幕しました。ご来場いただきました皆様、誠にありがとうございました。



大学・短大部とともに毎年恒例企画「秋の大運動会」を大学体育館メインアリーナで開催しました。運動会の定番である障害物競走、借り人競争、玉入れ、綱引き、リレーなどを実施。ゼミ・クラブ・学生有志でチームを結成し、どの競技も真剣勝負で、メインアリーナには元気がいっぱい、掛け声や歓声が響き渡りました。大学では参加者の大半が4年次の学生で、1年次から毎年運動会に参加していた学生もあり、おそらくこれが本場に「人生最後の運動会」になるだろうと終符を打つ学生も多くいました。



秋の運動会開催！



★ 日本文化を学ぶ留学生

11月21日(火)、留学生向けの日本文化を学ぶ日帰り体験ツアーを開催し、中国、台湾、ハンガリー、ロシアからの留学生21名が参加しました。今回は小松市にある「那谷寺」と「ゆのくにの森」を訪れました。

「那谷寺」では、「本堂」「三重塔」「護摩堂」「鐘楼」「書院」「庫裡」といった重要文化財を見学し、初めておみくじを体験した学生もいて、日本らしい参拝を楽しんでいました。「ゆのくにの森」では日本の伝統工芸を体験している学生もあり、1日を通して日本文化を十分に感じることができたようです。毎日が新しい発見だらけの留学生。日本の良さをどんどん吸収して異文化をこれからも学んでいきます。



★ 世界大会優勝 おめでとう!

世界年齢別トランポリン競技大会
(イギリス・バーミンガム)
17〜21歳の部

個人優勝 美田 靖文
(スポーツ学科1年次)
シンクロ優勝 美田 靖文・秦 颯士
(スポーツ学科3年次)



★ 五郎島金時を収穫して 味わいました!

9月15日(金)、Sei-Tan Act「五郎島金時の収穫&スイーツづくり体験」を開催し、学生が金沢市・栗崎町にある「かわに農園」を訪れました。

五郎島・栗崎地区で生産され多くの方に愛されている五郎島金時は、強い甘味と「こぼこぼ」とした食感が特長のさつまいもで加賀伝統野菜の一つにも入っています。

緑が一面に広がる農園で、五郎島金時の歴史やさつまいもを育む砂丘の秘密、さつまいも掘りのコツを教わり、いざ収穫! 普段口にしていない野菜がどのような環境で生産されているのか、伝統野菜がどのようにして守られてきたのかを学びながら丁寧に掘り起こしました。キャンパスに戻った学生たちは、学生食堂の協力のもとスイーツづくりに挑戦。収穫したばかりのさつまいものペーストをクレープ生地で包み、フルーツソースをかけ、パニラアイスとさつまいもチップを添えて味わい、秋のイベントを満喫しました。



★ 「着物の着付け・茶道体験」で 一期一会のひとときを過ごしました!

11月25日(土)、Sei-Tan Act「着物の着付け・茶道体験」で、兼六園近くの「金沢きもの花恋を訪れた学生たちは、伝統的な柄から現代的なデザインまでそろえられた着物からお気に入りの一枚を選んで着付けを体験。着付け師の方から、かわいらしくも気品あふれる着こなしのアドバイスを受けました。着付け後は、加賀藩ゆかりの庭園「玉泉園」を散策し、金沢で最も歴史のあるお茶室で茶道を体験。茶席での作法、使用する道具、自服の流れについて教わった学生たちは「お先に」「お点前頂戴いたします」と一礼してお茶や和菓子を楽しみ、自分でもお茶を点てて味わいました。



★ 就職活動目前! 準備が整ってきています。

大学3年次・短大1年次が就職ガイダンスに参加し、いよいよ本格化する就職活動に向けて準備を進めています。

大学では11月25日(土)と26日(日)の2日間で、面接対策自己分析講座(通称メンタイコ講座)に約150名の学生が参加し、就職活動に向けて自己分析を行いました。

また、学内で履歴書写真撮影会を実施するなど準備が徐々に整ってきました。

短大部も外部講師を招きガイダンスを開催しています。基礎から知識を身につけ、実際の就職活動に生かすことができるようこれからも着実にステップアップしていきます。



★ Aコース 共通テスト演習 および秋期合宿を行いました。

9月23日(土)祝、24日(日)、2年Aコースの生徒を対象に、大学入学共通テストの演習および秋期合宿を行いました。1日目は3年生の共通テスト演習を見学した後、緊張感を持った状態で共通テスト模試の演習と見直しを行いました。その後、希望者は勉強合宿に参加し、2日目の午前まで、延べ10時間以上の学習を経験しました。皆、エネルギーと集中力に満ちあふれ、受験生として成長する絶好の機会になりました。



★ 2年生 保護者対象説明会

10月14日(土)、ホテル金沢にて2年生保護者対象説明会を実施し、184名の保護者の皆様にご参加いただきました。校長の挨拶に続く進路講演会では、(株)キッズ・コーポレーション 高校生援護センター長の石橋知也氏より、将来の進路選択に対する保護者の心構えなどをお話しいただきました。その後、学年教頭と学年課長より、学校生活の様子や来年度のコース選択など卒業までの進路指導に関する説明がありました。



★ 第20回 星稜ヒストリカルツアー

10月22日(日)、星稜ヒストリカルツアーを実施しました。今回は、「徳川家の天下統一およびその後の文化的発展の歴史をたどる」をテーマに、徳川家康が天下人としての立場を決定づけた天下分け目の合戦が繰り広げられた関ヶ原の地と、天下統一の足掛かりとして全国の諸大名に築城を命じた名古屋城を訪れました。秋晴れにも恵まれ、参加生徒26名は、平和な世を築いた徳川家康の人間模様的一端に触れることができました。



★ 1年生Pコース 金沢星稜大学にて、県産卵を使用したアスリート飯を作りました！

9月22日(金)と10月2日(月)に、スポーツ強化を目指す生徒たちの食事管理の自立に向け、プロテインを多く含む食材である卵を使用したアスリート飯を作りました。生徒たちが考えた卵レシピの中から、北虎太朗さん考案の肉団子、水木結斗さん考案のプリンが選ばれ、金沢星稜大学女子短期大学部の手塚貴子准教授提案の炒飯を含んだ3種類を調理しました。プロアスリートを目指す生徒たちにとって充実した実習となりました。



★ 3年生 運動会を行いました！

9月26日(火)、雨天のため高校3年生のみで運動会を開催しました。本校第一体育館にて、大縄跳びや玉入れ、綱引きなどの競技を行いました。生徒と教員の全員が、今できる運動会を楽しもう！と意気込んで臨んだ運動会となりました。和気あいあいとしながらも白熱した雰囲気の中、随所に好プレーが見られ、高校生活最後の運動会を楽しむことができました。



★ 中高一貫理数コース 第3回総合探究発表会を実施しました。

10月21日(土)、中高一貫理数コースの3期生(高2)と4期生(高1)が研究の発表を行いました。第1部では選抜2チームによる口頭発表があり、続く第2部、第3部では、ポスターセッションの形で全員が発表しました。会場には5期生(中3)の姿もあり、学年を超えた活発な質疑応答が繰り広げられました。(株)ISAより木本健太郎氏と郷地順氏をお招きし、発表内容に対して数多くのアドバイスを頂戴しました。



★ 2年生 模擬投票

10月23日(月)、石川県と金沢市から選挙管理委員会の方にお越しいただき、2年生を対象に模擬投票を行いました。選挙担当者の方から選挙の仕組みや制度、当日の流れなどについて説明を受けた後、実際の選挙で使われる投票箱や投票用紙を使用して、投票から開票作業までを体験しました。本番さながらの投票は、近い将来、有権者となる生徒たちにとって貴重な経験となりました。



★ 3年生 赤本チャレンジ贈呈式を行いました！

昨年の春、国公立大学合格を目標に「赤本チャレンジ」にエントリーした3年生は137名、その内見事チャレンジに成功した19名の3年生に対して、11月1日(水)の昼休み、赤本の贈呈式を行いました。河合塾全統共通テスト模試において合格判定を大幅にアップさせることは大変な努力が必要だったと思いますが、その自信を胸に本番に向けたラストパートを期待しています。



★ 写生大会を実施しました！

9月26日(火)、4年ぶりに本校にて写生大会を実施しました。生徒たちはそれぞれ自分の描きたい情景を見つけ、毎日通っている学校や風景をいつもとは違う視点で細かく観察し、真剣に絵を描いていました。選んだ情景や絵具の色使いからは、それぞれの個性を感じることができました。友人とともに話をしながら描く姿は、まさに青春そのものでした。



★ 運動会を行いました！

10月12日(木)、稲置学園総合運動場において運動会を行いました。ここ数年は本校サッカー場にて縮小して実施していましたが、今年は陸上競技場にて大々的に実施することができました。縦割りや赤・青・黄の3色の団に分かれた生徒たちが、学年関係なく力を合わせて協力する姿をみて、星稜中学校の良さを改めて感じることができました。



★ 北陸 inochi 学生フォーラムで 観客投票賞を受賞しました！

10月22日(日)、金沢大学において、北陸 inochi 学生フォーラムが行われ、3年生で一貫理数コースの澤邊穂菜美さんと眞鍋なつきさんが観客投票賞を受賞しました。このフォーラムは「睡眠時無呼吸症候群」について中高生が研究し、そのアイデアを発表するものです。参加者の中で唯一の中学生として堂々と発表した2人、今後も活躍が期待できますね！



★ 第39回石川県科学の夢 絵画展で銀賞を受賞しました！

10月22日(日)、石川県地場産業振興センターにおいて、第39回石川県科学の夢絵画展の表彰式が行われ、石川県全域から222点の作品が寄せられたなか、2年生の寺井千咲さんの絵画作品が銀賞を受賞しました。「エネファームで牛のメタンをみんなに優しく」というタイトルの絵画作品、寺井さんの人と環境への思いやりが感じられますね！おめでとうございます！



★ 第39回宮村英語奨励賞を 2名の生徒が受賞しました！

10月28日(土)、第39回宮村英語奨励賞授与式が行われ、3年生の岡山笑鈴さん、デイヴィス夢華さんの2名が村山金沢市長より賞状とトロフィーを授与されました。その後、金沢市長による式辞、金沢市教育委員による励ましのことば、金沢市議会副議長による祝辞を賜りました。金沢市にある中学校に通学する生徒で20名しか受賞できない素晴らしい賞です。おめでとうございます！



★ 東京都の明星中学校と 学校交流を行いました！

11月6日(月)、本校にて東京都府中市にある私立一貫校の明星中学校と学校交流を行いました。生徒同士すぐに打ち解け、笑い合っている姿は大変ほほえましいものでした。校舎案内や学校紹介、加賀水引づくり体験などを行い、あつという間に過ぎた数時間でした。本校生徒にとっては「おもてなし」の時間となり、いろいろな気づきもあったようです。



★ 中学校見学会

11月11日(土)、学校見学会を行いました。学校紹介や入試問題解説のあと、校舎施設見学や部活動体験、算数ボードゲーム教室、おもしろ科学実験教室、手作りスイーツ教室を行い、星稜中学校での学校生活の一部を体験していただきました。児童、保護者の方など合わせて約200名という多くのご参加をいただきました。



中高 9月からの主な部活動成績

【星稜高等学校】

令和5年度石川県高等学校新人体育大会 第65回石川県高等学校新人陸上競技大会

●男子総合	・第1位	奈良本 圭亮
●男子トラック	・第1位	水谷 慧士
●男子フィールド	・第2位	水谷 慧士
●男子110mH	・第1位	直江 健之介、奈良本 圭亮
●男子800m	・第2位	能澤 壮太、横川 徹成
●男子1500m	・第1位	川村 亮太、濱野 拓弥
●男子4×100mR	・第1位	奈良本 圭亮、水谷 慧士
●男子4×400mR	・第1位	大浦 一揮
●男子三段跳	・第2位	横川 徹成
●男子やり投	・第1位	奈良本 圭亮
●男子八種競技	・第1位	
●女子総合	・第1位	
●女子トラック	・第1位	
●女子フィールド	・第2位	石本 愛佳
●女子100m	・第1位	石本 愛佳
●女子200m	・第3位	清水 あさみ
●女子200m	・第3位	清水 あさみ
●女子400m	・第1位	倉島 志津稀
●女子400m	・第2位	倉島 志津稀
●女子800m	・第1位	道見 日和
●女子800m	・第2位	倉島 志津稀
●女子1500m	・第1位	道見 日和
●女子1500m	・第2位	辻本 ひまり
●女子3000m	・第1位	辻本 ひまり
●女子5000mW	・第3位	北川 結菜
●女子4×100mR	・第1位	大熊 杏美、喜多 陽香
●女子4×400mR	・第1位	石本 愛佳、表 陽向
●女子走幅跳	・第2位	倉島 志津稀、道見 日和
●女子走幅跳	・第3位	喜多 陽香
●女子走高跳	・第3位	表 陽向
●女子三段跳	・第2位	山岸 由理
●女子棒高跳	・第3位	安田 心
●女子やり投	・第2位	大熊 杏美
●女子七種競技	・第1位	喜多 陽香
ソフトボール競技	・優勝	星稜高等学校
●男子の部	・第3位	星稜高等学校
●女子の部		
トランポリン競技	・第2位	赤石 泰雅
●男子個人の部	・第3位	番所 駿斗
	・第2位	大藤 彩
	・第3位	南 榮奈
レスリング競技	・準優勝	水橋 叶多
●60kg級		
空手道競技	・優勝	男子団体組手(三人制)
●男子団体組手(三人制)	・第2位	男子団体形
●男子団体形	・優勝	女子団体組手(三人制)
●女子団体組手(三人制)	・第3位	佐藤 風
●女子団体形	・第3位	中野 瑠大
●男子個人組手A級	・第3位	加藤 涼太
●男子個人組手B級	・第2位	寺西 瑚雪
●男子個人組手C級	・第2位	
●女子個人組手C級		
バドミントン競技	・第3位	
●女子学校対抗		
サッカー競技	・優勝	
●女子の部		
バドミントン競技	・第3位	西東 紅咲
●女子シングルス		
ボクシング競技	・第1位	東 杏次朗
●男子新人の部 フライ級		

第73回石川県高等学校バドミントン根上大会

●女子団体	・第3位	
●男子団体	・優勝	石川 大晴、濱谷内 俊太
		宮坂 知宙、別宮 遼
●男子個人の部	・第3位	石川 大晴
●女子個人の部	・第3位	橋本 葉

第32回全国高等学校女子サッカー選手権石川県大会

・優勝	
-----	--

第76回全日本バレーボール高等学校選手権大会石川県大会

●女子	・第3位	
-----	------	--

第149回北信越地区高等学校野球石川県大会

・優勝	
-----	--

第32回全国高等学校文化連盟将棋新人大会石川県大会

●男子の部	・準優勝	和田 健
-------	------	------

第28回北信越高等学校新人陸上競技大会

●男子やり投	・第1位	横川 徹成
●男子八種競技	・第2位	奈良本 圭亮
●女子走幅跳	・第2位	喜多 陽香
●女子4×100mR	・第2位	大熊 杏美、清水 あさみ
		石本 愛佳、喜多 陽香

第102回全国高等学校サッカー選手権大会石川県大会

・優勝	
-----	--

第37回石川県女子駅伝競走選手権大会 兼

第35回全国高等学校女子駅伝競走選手権大会石川県予選会

・総合 第2位	
---------	--

第42回北信越高等学校男子ソフトボール新人大会

・第2位	
------	--

令和5年度石川県高等学校かるた選手権大会

●I部	・準優勝	伊藤 暖
-----	------	------

第3回邦楽新人演奏会 兼 全国総合文化祭出場校選考会

●箏曲部門	・優秀賞	
-------	------	--

第31回石川県高等学校野球一年生大会

・優勝	
-----	--

第33回北信越高等学校かるた選手権大会

・優勝	
-----	--

令和5年度北信越高等学校空手道新人大会

●女子団体組手	・第3位	
---------	------	--

第54回明治神宮野球大会

●高校の部	・優勝	
-------	-----	--

第30回世界年齢別トランポリン競技大会

●個人競技 17~21歳の部	・第6位	都竹 奏翔
----------------	------	-------

●個人競技 15~16歳の部	・第6位	田山 雄貴
----------------	------	-------

●シクロアス競技 17~21歳の部	・第4位	澤田 守杏
-------------------	------	-------

【星稜中学校】

第54回金沢市中学校新人陸上競技大会

●男子共通走高跳	・第2位	宗藤 煌
----------	------	------

●男子共通走高跳	・第3位	升谷 一絆
----------	------	-------

●女子1年800m	・第2位	横山 莉沙子
-----------	------	--------

第66回加賀地区中学校新人陸上競技大会

●男子共通走高跳	・第2位	宗藤 煌
----------	------	------

●女子1年800m	・第3位	横山 莉沙子
-----------	------	--------

金沢市中学校秋季新人競技大会軟式野球競技

・第1位	
------	--

第11回石川県中学校ゴルフ選手権大会

●女子個人の部	・第3位	中本 寧々
---------	------	-------

第23回石川県中学校新人サッカー大会

・第3位	
------	--

加賀地区中学校新人体育大会陸上競技

●男子 走幅跳	・第2位	宗藤 煌
---------	------	------

●1年女子 800m	・第3位	横山 莉沙子
------------	------	--------

石川県野球協会会長旗争奪第24回中学校野球選手権大会

・優勝	
-----	--

金沢市中学校新人駅伝競技大会

●女子団体の部	・第1位	黒崎 杏、守口 真央
---------	------	------------

		中森 琶菜、横山 莉沙子
--	--	--------------

●女子個人の部	・第1位	星稜中学校A 横山 莉沙子
---------	------	---------------



頭にシフォンを巻いて「いらっ
しゃいませ」と、お店屋さんにな
りきっている子もいます。保
育士にカラフルな飲み物を渡し
てくれるのですが、支払いは「ペ
イペイ」を推奨されています。

感じていようです。





☆ストライダー体験☆

10月6日(金)、シルク・ドゥ・ソレイユに在籍経験があるプロライダーが来園しました。自転車を手で操り、迫力ある姿に子どもたちは目を輝かせてストライダー披露を見学していました。その後は、年長児がストライダーを体験。ヘルメットをかぶり、安全に乗ることを教えていただきました。体験記念にストライダーとヘルメットをいただき、園庭遊びがより一層充実しています。



☆園外保育「玉川こども図書館」☆

園バスに乗り玉川こども図書館に行ってきました。館内を見学し、新しい図書館内には、たくさんの絵本やあそびのスペースがあり、興味津々に説明を聞いていました。司書から大型絵本や紙芝居の読み聞かせをしてもらった後は、自分の好きな絵本を選んでじっくりと絵本の世界を楽しんでいました。



☆キッズニア☆

11月21日(火)、金沢星稜大学3年次によるキッズニアが開催されました。学生が手作りしたおすし屋さんやケーキショップ、ハンバーガーショップ、スイーツショップが用意され、年長児が店員やお客さんを体験。お客さんが買い物をするときには、乗り物に乗ってお店にかけ、注文すると店員さんが準備するなど、子どもたちは本物さながらの体験に目を輝かせながらやりとりを楽しんでいました。



☆年長児表現会☆

12月15日(金)、稲置記念館5階稲置講堂にて表現会を行いました。日頃の生活や遊びから生まれたテーマをもとに発展した歌や劇「ふしぎなキャンディーやさん」「ひらけごま アリババと40人の海賊の話」を披露しました。

保護者の方の前に、緊張の表情を浮かべながらもステージの上で一人ひとりが自分らしく表現することができ、仲間と協力して創り上げる楽しさや達成感を味わい、またひとつ自信へとつながる機会となりました。同時に、課外「E English」や Music Factory (ヒップホップダンス) の成果発表会を行い、これまでの練習の成果を発揮しました。

最後に、保護者でピアノ奏者の中村千紗さんと保育教諭で声楽家の富瀬衣里による歌のステージで幕を閉じました。



 ☆町っこ山っこ

 交流保育☆

山中保育園の子どもたちが泉野幼稚園に遊びにやってきました。子どもたちはうれしそうに園内を案内し、年長児の部屋では、楽器遊びやラキユーの作品などを紹介したりしていました。また、園庭でパラバルーンや帽子とりをしたり、好きな友達と鬼ごっこや遊具で遊び、お昼は一緒にカレーを食べました。久しぶりに会えた子や初めて会う子もいましたが、お互いに声をかけながら一緒に仲良く走り回っていました。帰り際には、別れ惜しく「バイバイ」とずっと手を振っていた子どもたち。そこで、山中保育園の子どもたちにお手紙を書くことにしました。友達の顔を思い浮かべながら、じっくり丁寧に書いていました。



☆親子サッカー教室☆

11月18日(土)、保護者会主催で「Football with DAD&MOM」が開催されました。年少児とその保護者が対象で、親子でサッカーを楽しみました。講師は、りす組英敏くんのお父さん、辻尾真二さん。元Jリーガーで金沢や清水、広島などでプレーしていた方です。当日はあいにくの雨でしたが、保護者の方とボールに親しむ遊びをした後、保護者対りす組の子どもたちでゲームをしたりと和気あいあいとした時間となりました。



☆昆虫館へ
 行ってきたよ! ☆

年少児は11月9日(木)、年中児は11月15日(水)、石川県ふれあい昆虫館へ行ってきました。年中児は、夏からお話をしていたカブトムシや幼虫についてお話を聞く機会があり、自分たちが考えた質問をしました。謎だったことが少し分かって満足そうな様子でした。虫が苦手な子も得意な子どもじっくり虫を観察したり、触れたりと充実した時間を過ごしました。



☆子どもアート工房☆

年中児は10月17日(火)、年長児は11月30日(木)、子どもアート工房へ行ってきました。子どももアート工房とは、創作活動・作品鑑賞・体験ができるアートスペースです。子どもたちは工房内にある廃材、道具を自由に使って、自分の好きなものを作っていました。困ったときは、現役のアーティストであるスタッフの方にアドバイスをもらいながら、創作に没頭していました。作ったものは園に帰ってからも遊びに使ったり、大事そうに家に持って帰っていました。



☆表現会☆

表現会を行いました。当日は保護者の方にたくさん観に来ていただき、子どもたちも緊張した様子でしたが、自分の好きな曲になったり、忍者になりきったりと張り切って舞台上に立っていました。年少児は、保護者の方にも参加してもらい、綱引きをしたり、最後にはメダルをかけてもらい子どもたちもとてもうれしそうでした。表現会を終えると、みんなでやり遂げた達成感と満足感で笑顔の子どもたちでした。



CDP受講生(現役学生) **105名(実数)合格!**

公務員採用試験(大学)

1次試験合格率:95.7%

(行政・公安職 95.1%、保育士 100.0%)

2次試験合格率:74.3%

(行政・公安職 72.1%、保育士 88.9%)

公務員採用試験合格者数:84名

(行政職 60名、公安職 11名、外郭団体 4名、保育士 9名)

行政職

国家公務員一般職(大卒)	11名
国税専門官	8名
財務専門官	1名
裁判所職員一般職(大卒)	3名
石川県(行政)	6名
金沢市(事務)	5名
七尾市(行政)	1名
羽咋市(一般事務)	1名
白山市(行政)	2名
能美市(行政)	1名
加賀市(一般事務)	1名
志賀町(一般行政)	1名
中能登町(一般行政)	1名
富山県(総合行政)	3名
富山市(行政)	4名
黒部市(一般事務)	1名
魚津市(一般行政)	1名
滑川市(一般行政)	2名
氷見市(一般行政)	2名
高岡市(事務)	2名
小矢部市(一般行政)	1名
南砺市(一般行政)	1名
東京都特別区I類	1名

公安職

石川県警察官(男性)	5名
石川県警察官(女性)	1名
富山県警察官(男性)	2名
警視庁警察官I類(男性)	1名
警視庁警察官I類(女性)	1名
大阪府警察官(男性)	1名

保育士

金沢市(保育士)	5名
小松市(児童福祉専門員)	2名
富山市(保育士)	1名
大垣市(保育士)	1名

特殊法人・外郭団体

国立大学法人等職員	1名
石川県信用保証協会	2名
富山県市町村職員共済組合	1名

公務員採用試験(短大)

1次試験合格率:94.7%

2次試験合格率:73.7%

公務員採用試験合格者数:28名

国家公務員一般職(高卒)	10名
税務職員	1名
裁判所職員一般職(高卒)	1名
石川県(行政)	2名
石川県(小中学校事務)	4名
金沢市(事務)	5名
白山市(行政)	1名
津幡町(一般事務)	2名
内灘町(一般行政事務)	1名
川北町(事務職)	1名

教員採用試験(現役学生)

1次試験合格率:92.7%

(小学校 93.8%、中高保健体育 75.0%、中高英語 100.0%)

2次試験合格率:87.8%

(小学校 90.6%、中高保健体育 75.0%、中高英語 60.0%)

教員採用試験合格者数:54名

(小学校 48名、中高保健体育 3名、中高英語 3名)

小学校

石川県公立小学校	24名
富山県公立小学校	4名
福井県公立小学校	1名
新潟県公立小学校	6名
長野県公立小学校	2名
東京都公立小学校	1名
神奈川県公立小学校	4名
横浜市公立小学校	1名
川崎市公立小学校	3名
相模原市公立小学校	2名

中学校・高校

石川県公立中高保健体育	1名
富山県公立中高保健体育	1名
新潟市公立中高保健体育	1名
石川県公立中高英語	2名
川崎市公立中高英語	1名

教員採用試験(卒業生) ※実数

公立小学校/公立中高	20名
------------	-----

税理士試験(科目合格者)

簿記論合格率:50.0%(全国合格率 17.4%)

財務諸表論合格率:100.0%(全国合格率 28.1%)

簿記論	2名
財務諸表論	2名

※合格率はCDP受講者に対する割合(現役学生のみ)

※合格者数は最終合格者の延べ数(現役学生のみ)

2023年12月13日現在

星稜高等学校出身者の声

国家公務員一般職(大阪税関) 合格



田村 然さん
経済学部 経済学科

業務説明会での話に興味を持ち、その後に参加した個別説明会で職員の方と直接話をしたことが大阪税関を目指したきっかけです。また、ちょうどその頃、実際に空港で働いている職員の姿を見て憧れるようになりました。自分のやりたいと思った仕事なので、県外や県内のどこであろうと頑張りたいです。家族も、やりたいことをやってくれるのが一番うれしいと言ってくれており、その気持ちに応えたいと思います。公務員試験に合格するためには、計画性をもって勉強することが大切です。それと同時にたくさんの方の経験を通して、大学生生活を楽しんでください。

国家公務員一般職(津地方法務局) 合格



一瀬 ゆめさん
経済学部 経済学科

法務局の仕事は、国民の身分や権利、財産など、人の一生に密接に関わるので、国民生活を多方面から支えることができることに魅力を感じました。初めての一人暮らしという面では不安もたくさんありますが、住みたい地域を考えて選んだので、そこでの生活が楽しい気持ちも大きいです。周りの環境が変わることを機に視野を広げ、成長していきたいです。公務員になるための道のりはつらいことも多いですが、諦めずに勉強すれば合格できると思います。受験先や地域を決める際には、後悔のないようによく調べたうえで自分にとって最適などころを選ぶことをお勧めします。

石川県内の市町村職員 合格



三野 瑞貴さん
経済学部 経営学科

※ご本人の希望により
自治体名は控えさせていただきます

周りの友達と比べてなかなか結果が出ない自分に歯がゆい気持ちが続いていました。だからこそ、「絶対にここで合格する!」という強い意気込みで最後の試験に挑み、それが結果に表れて本当にうれしかったです。ずっと応援してくれていた家族や友達にも、感謝の気持ちでいっぱいでした。受験勉強は長期戦で、思うような結果にならないこともあります。最後まで諦めないという気持ちを強く持つていけば、きっと良い結果がついてくると思います。春からは持ち前の明るさと元気を生かして、困っている人や悩んでいる人の声に耳を傾け、頼りにされる職員になれるよう頑張ります。

石川県警察官 合格



大浦 隼人さん
経済学部 経済学科

警察官の仕事の魅力は、様々な業務を協力して行っているところです。私はその中でも白バイ隊員のひとりとあって、事故のない街づくりに携わりたいと考えています。直前期の週2回の模試は精神的にも体力的にもとてもきつかったですが、その後に必ず復習を行うことで、徐々に得点率が上がっていき、合格したときは率直にうれしく、応援してくれた周囲のたくさんの方に合格報告ができたことが一番良かったです。私の目標は、警察官になることがすべてではありません。まずはスタートラインに立つ資格を手に入れることができたので、今後も夢に向かって努力していきたいです。

石川県警察官 合格



西川 元晴さん
経済学部 経済学科

小学生の頃から柔道をしており、道場の先生や先輩方に警察官として働いている方が多くいることを知って、その方々と同じ環境で働くことに魅力を感じました。4年次の5月というとても大事な時期にケガをしてしまい、運動ができない日々が数か月も続いて心が折れそうになりましたが、自信が持てるように教養試験の勉強を頑張り、絶対受かるとやるという強い気持ちを持って乗り越えました。大学生生活では多くのことを経験すると思いますが、就職してからでは体験できない今だけの貴重な時間なので、たくさん失敗してたくさん学んでください。

石川県公立小学校教員 合格



勝田 陽大さん
人間科学部 こども学科

大学生活では、多くのボランティア活動に参加してたくさんの子供とも関わることに力を入れてきました。子どもたち向けのイベント開催に向けて、企画から運営までを仲間とともにやり遂げるといった経験を通して、計画する力と協力して助け合う力が身につく、高校時代の自分から一歩成長できたのではないかと感じています。小学校教員の魅力は、6年間という長い時間をかけて子どもたちの成長を支えていく中で、いくつもの感動を子どもたちと共有できるところだと思います。私は、子どもたちとともに喜び合い、ともに成長できる教員になりたいです。

国家公務員一般職(石川労働局) 合格



岡部 佑里乃さん
短期大学部 経営実務科

大学生活で力を入れたのは、オープンキャンパスでの学生スタッフの仕事です。参加してくれた高校生が質問しやすい空気を作るために積極的に話しかけたり、共通点を見つけてるように会話をしたりしていました。何より、高校生に楽しんでもらうためには自分も楽しんで、終始笑顔でいることを心がけました。受験学習全般では、筆記試験対策が一番苦労しました。友達と遊んだり旅行したりする時間を我慢して勉強することはとてもつらかったですが、自分なりに工夫して取り組んだことで成績が上がっていき、モチベーション維持にもつながりました。

～ CDPは2024年度 20年目を迎えます～

CDP合格者累計実績 1,161名

(2005年度入学生からの実績)

公務員 **650名** (大学502名、短大86名、保育62名)
(2008～2023年度)

教員 **459名** (現役生314名、既卒生145名)
(2010～2023年度)

税理士(科目合格) **52名** (簿記論31名、財務諸表論17名、消費税法4名)
(2008～2023年度)

さんしんで活躍する 「星稜」の卒業生



金沢信用金庫 武蔵支店

副支店長

山村 拓也

(金沢経済大学(現金沢星稜大学)・第31期卒)

感謝の気持ちで地域貢献を

私は平成13年に金沢経済大学(現金沢星稜大学)を卒業後、金沢信用金庫に入庫し今年で22年を迎えました。入庫後は10店舗での営業店勤務を経て、現在は金沢まちなかエリアに属する武蔵支店に勤務しています。

金沢星稜大学在学中は硬式野球部に所属して日々白球を追いかけて、4年生の時には副キャプテンとしてチームのまとめ役を担っておりました。チームを優勝に導くことはできませんでしたが、同じ目標をもって仲間と切磋琢磨できたこと、監

督、部長や裏方として支えていただいている方々への感謝の気持ちを持てたことは、今日の私の原動力となっており、学生時代に得られた大きな財産であると思っています。

学生の皆さんは信用金庫についてあまりなじみが無いかもしれませんが。私は学生時代に興味を持ち始めたのですが、信用金庫は中小企業や地域の発展に貢献できる地域に根ざした金融機関であることを知りました。学生時代より「人とのつながりを持てる仕事になりたい」との思いがあったことから、相互扶助の精神で地域の繁栄に寄与できる共同組織金融機関である金沢信用金庫に入庫し、地域の皆さまの生活を豊かにしたいとの思いをもって日々の仕事に取り組んでいます。

中小事業者の経営者の方と共に考え行動することで事業の成長に貢献し、感謝の声をいただけることは最大のやりがいだと思います。感謝の声をいただくためにこれからも努力していきたいと思っています。

皆さんは「努力」とはどういうことだと思いますか。「努力」とは「こうなりたい」「こう変わりたい」という願望をかなえるためにコツコツと目標達成のために励むことをさします。「努力は人を裏切らない」という言葉がありますが、頑張っていれば必ず成果につながります。なりたい自分になれるよう日々「努力」していきましょう。



職員と家族の幸せ

さんしんの幸せ

職員一人ひとりがキャリアアップを通してやりがいを感じ、家族と過ごす時間を大切にすることがさんしんの思い。そして、職員と家族の幸せこそがさんしんの幸せ。



さんしん

さんしん 採用



総合研究所・ 地域連携センター だより



地域連携センター



地域連携センター

Matching HUB Hokuriku 2023 11月開催

地域連携センター、「星稜ジャンプ地域活動プロジェクト（ちいプロ）2023」13団体

北陸先端科学技術大学院大学産学官連携本部主催の Matching HUB Hokuriku 2023 が、11月9日（木）・10日（金）、ANAクラウンプラザホテル金沢で開催されました。本イベントに、金沢星稜大学地域連携センターとして参加し、星稜ジャンプ地域活動プロジェクト2023（通称：ちいプロ）に採択された団体の活動内容をパネル展示等で紹介しました。

多くの企業や自治体の方々にはちいプロの活動について興味を持っていただき、話を聞いていただき、話を聞いたり、話をしたり、また、話をする中で一緒にやってみようというお声やこういう風に活動してみてもいいかなどアドバイスもいただき、今後のさらなる活動の発展につながっていききたいと思います。



ビジネスアイデア・プランコンペティション（M-BIP）で受賞 受賞・入選学生の感想

『ファイナリスト（日本公庫賞&システムサポート賞）』

『しつくりファッショ』経済学部経営学科 3 年次 島崎 真帆

今回、私の提出したアイデア「しつくりファッショ」が M-BIP ファイナリストに選出され、「日本公庫賞」と「システムサポート賞」を受賞することができました。

私の所属しているゼミではゼミ生全員が M-BIP に応募することになっており、みんなのアイデアと比較した際に、私の案よりも収益モデルやビジョンがビジネスとして確立したものばかりで、入賞するとは思っていませんでした。M-BIP はもちろんビジネスの実現性も大事ですが、学生らしい視点での新しいアイデアであることも評価基準であるため、他のビジネスアイデアコンテストに比べ応募しやすいと思います。皆さんも何か思いついた際にはぜひ応募し、チャレンジしてみてください。

【入選】

『オープンデータ時代の土地探し向け情報収集アプリ』

経済学部経営学科 3 年次 柏谷 水月

私が今回のビジネスコンテストに参加して魅力的に感じたことは、アイデアだけで挑戦できるという点です。うれしいことに、学生であることを馬鹿にする人は一人もおらず、皆が真剣にアイデアに耳を傾けてくれて感激しました。この経験は成長につながり、今後の就職活動においても大いに役立つものとなりました。

【入選】

『スポーツ・コネクション』経済学部経営学科 3 年次 諸田 恭佑

私が提案した案が入選した時は素直にうれしい反面、驚きもあり、また、ファイナリストではなく入選だったので悔しさも入り交じる複雑な心境でした。M-BIP に参加して自分の案がなぜ入選止まりだったのか、明確にすることができました。これらの経験からサービスはトライ＆エラーを繰り返して成長していくのだと実感でき、ビジネスの本質を知る貴重な経験ができたと思います。



行事スケジュール (1月～3月)

※変更する場合があります。

金沢星稜大学

1	1日(月)～4日(木)	年末年始休講期間
	13日(土)・14日(日)	大学入学共通テスト
	20日(土)	補講日
	23日(火)～26日(金)	4Q・後期科目試験期間
	29日(月)・30日(火)	
2	31日(水)	卒業研究発表会(こども学科)
		3年次専門ゼミ発表会(人文学部)
	1日(木)	3年次専門ゼミ発表会(経済学部)
	3日(土)・4日(日)	一般選抜A日程
	6日(火)・7日(水)	後期追試験期間
3	10日(土)	卒業研究発表会(スポーツ学科)
	15日(木)・16日(金)	後期再試験期間
	2日(土)	一般選抜B日程
	14日(木)	学位記授与式

金沢星稜大学女子短期大学部

1	1日(月)～4日(木)	年末年始休講期間
	13日(土)・14日(日)	大学入学共通テスト
	20日(土)	補講日
	23日(火)～26日(金)	後期科目試験期間
	29日(月)・30日(火)	
2	3日(土)・4日(日)	一般選抜A日程
	6日(火)・7日(水)	後期追試験期間
	15日(木)・16日(金)	後期再試験期間
3	2日(土)	一般選抜B日程
	15日(金)	学位記授与式

星稜高等学校

1	9日(火)	始業式
	14日(日)	推薦入試
2	1日(木)	一般入試
	6日(火)	3年最終登校日
	7日(水)～9日(金)	2年Pコース スキー・スノーボード実習
	29日(木)	同窓会入会式
3	1日(金)	卒業式
	4日(月)～7日(木)	学年末試験
	19日(火)	終業式
	20日(水)～	入学説明会

星稜中学校

1	9日(火)	始業式
	13日(土)	入試
2	6日(火)	1.2年スキー実習
	8日(木)	3年スキー実習
	23日(金)～	入学説明会
3	4日(月)～6日(水)	学年末試験
	6日(水)・7日(木)	総合学習発表会
	16日(土)	卒業式
	19日(火)	終業式

金沢星稜大学附属星稜幼稚園

1	9日(火)	始業式
	11日(木)	避難訓練
	15日(月)～19日(金)	公開週間(年中)
	25日(木)	茶道教室 おもてなし(つき)
2	1日(木)	リモート保育参観(つき)
	5日(月)	リモート保育参観(ほし)
	6日(火)～8日(木)	表現会(年少)
	16日(金)	R6年度入園説明会
	19日(月)～22日(木)	公開週間(2歳・満3歳)
3	26日(月)	
	21日(水)	みそ作り体験(年中)
	29日(木)	茶道教室 おもてなし(ほし)
	4日(月)・5日(火)	金箔体験(年長)
	7日(木)	お別れ会
	13日(水)	卒園式予行
	15日(金)	卒園式
	22日(金)	終業式

金沢星稜大学附属星稜泉野幼稚園

1	9日(火)	始業式
	11日(木)・25日(木)	茶道(年長)
	12日(金)	太鼓(年中)
	17日(水)	保育参加(満3歳)
	18日(木)・19日(金)	保育参加(年少)
	22日(月)	リトミック(年少)
	23日(火)～25日(木)	保育参加(2歳・1歳)
	31日(水)	避難訓練
2	1日(木)・8日(木)	お茶会(年長)
	6日(火)・7日(水)	保育参加(2歳・1歳)
	9日(金)	太鼓(年中)
	16日(金)	入園説明会
	21日(水)	避難訓練
	26日(月)	リトミック(年少)
	28日(水)	サッカー卒部試合
3	6日(水)	お別れ会
	15日(金)	卒園式
	21日(木)	避難訓練
	22日(金)	終業式

星稜サ・エ・ラに関する

アンケートへのご協力をお願い

締切 3/31

いつも『星稜サ・エ・ラ』をご愛読いただき、誠にありがとうございます。毎号の内容に関する皆様からのご意見を「WEBアンケートフォーム」を通じて頂戴し、本誌の内容改善に努めてまいります。ご協力いただいた方の中から、抽選で3名様にQUOカード(500円分)をプレゼント。下記QRコードから、アンケートへの回答をお願いいたします。

抽選で3名様に
QUOカードをプレゼント!

Since 1932

星稜

誠実にして社会に役立つ人間の育成

学校法人 稲置学園

金沢星稜大学・金沢星稜大学女子短期大学部

石川県金沢市御所町 丑10番地1
Tel. 076-253-3924 (代表)
(大 学) <https://www.seiryo-u.ac.jp/u/>
(短大) <https://www.seiryo-u.ac.jp/c/>

星稜高等学校・星稜中学校

石川県金沢市小坂町南206番地
Tel. 076-252-2237 (代表)
<https://www.seiryo-hs.jp/>

金沢星稜大学附属星稜幼稚園

石川県金沢市御所町 寅27番地
Tel. 076-252-5057 (代表)
<https://kinder.seiryo.jp/seiryo/>

金沢星稜大学附属星稜泉野幼稚園

石川県金沢市泉野町 6丁目17番30号
Tel. 076-244-5636 (代表)
<https://kinder.seiryo.jp/izumino/>